

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名（地区内大字名）	作成年月日	直近の更新年月日
橋本市	学文路地区 （学文路、南馬場、清水、賢堂、向副、横座、西畑）	令和3年3月5日	—

1. 対象地区の現状

① 地区内の耕地面積	249ha
② アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕地面積の合計	167ha
③ アンケート調査等に回答した地区内における70歳以上の農業者の耕地面積の合計	92ha
うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	47ha
④ 地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	10.76ha
（備考）	

2. 対象地区の課題

- 若者の農業者が減少し、高齢化が進んでおり、後継者の目途が付いていない。
- 果樹畑・水田ともにまとまった農地の確保が困難。
- 鳥獣害の被害が多い。

3. 対象地区内における中心経営体や意欲的な農業者への農地集約に関する方針

- 集落の農地利用は、中心経営体や意欲的な農業者が担う。
- 私鉄沿線（南海電気鉄道 高野線）および紀ノ川左岸広域農道を目印として、活用しやすい農地に優先順位をつけ、集約を検討する。
- 私鉄沿線で今後の後継者の目途が付かない優良農地は、農地中間管理事業の活用を積極的に検討していく。
- 新たに入作を希望する農業者や認定新規就農者の受入れを促進することで対応していく。
- 今後も将来農業について話し合える場を作り、人・農地プランに反映させていく。

4. 3の方針を実現するために必要な取り組み（任意記載事項）

（中心経営体確保の方針）

- 集落内の農業後継者に対して、中心経営体としての意志を確認し、中心経営体の確保に努める。
- 集落内に中心経営体がない場合は、他地区からの受入れを促進する。
- 地域のリーダーとなる農業者の育成を行う。

（高収益作物の導入方針）

- 極早生柿や紀州てまりなどの高収益作物の植え付けや改植を推奨する。
- 総合選果場で取扱いのない品種は販路開拓に取り組む。

実質化された人・農地プラン

○地域ごとに特産品となる農作物を作り、所得向上につなげていく。

（農地中間管理機構の活用方針）

○果樹・水稲ともにまとまった農地で営農できるよう、農地中間管理事業の活用を図ると共に、制度の分かりやすい周知を推進する。

○耕作放棄地にならないように守っていく農業重点地域を地域ごとに作り、重点地域に対して農地中間管理事業や鳥獣害対策を推進していく。

（鳥獣被害防止対策の取組方針）

○地域による鳥獣害対策（電気柵の設置や追い払い等）に取り組む。

5. 各集落からの意見（任意記載事項）

〈方針を実現するために必要な取組み〉

○高野山への観光客の休憩場所として、大型バスが駐車できる直売施設を活用し、近隣でのフルーツ狩りや柿の加工体験などを行う。顧客を分散し、複数の農家で受け入れる

○隣接する園地を集約して作業効率を図る。

○猟友会の協力を得て、有害鳥獣の地区一斉駆除を年1回実施する。

○集団での営農を行い、月給制や休日制を取り入れて若者が就労しやすい環境を整備する。

〈全体〉

○農地と農機具及び空き家の登録制度を検討する。

実質化された人・農地プラン

(参考) 中心経営体

属性	農業者	現状		今後の農地の引き受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
認農		水稲、露地果樹	157a	水稲、露地果樹	173a	学文路
認農		水稲、露地果樹	259a	水稲、露地果樹	320a	学文路
認農		水稲、施設果樹、露地果樹	228a	水稲、施設果樹、露地果樹	469a	学文路
認農		露地果樹	79a	露地果樹	290a	学文路
認農		露地果樹	195a	露地果樹	260a	学文路
認農		水稲、露地果樹、花き	56a	水稲、露地果樹、花き	174a	学文路
認農		露地果樹	204a	露地果樹	300a	学文路
認農		施設野菜、露地野菜	210a	施設野菜、露地野菜	210a	山田、紀見、隅田、学文路
認農		施設野菜、露地野菜	349a	施設野菜、露地野菜	349a	学文路、市外
認農		露地果樹	80a	露地果樹	108a	学文路
認農		露地果樹	44a	露地果樹	44a	学文路
認農法		露地野菜	218a	露地野菜	218a	学文路
認農		水稲、露地野菜	563a	水稲、露地野菜	563a	橋本、山田、学文路、高野口
認農法		露地果樹	461a	露地果樹、加工品	461a	橋本、山田、隅田、学文路、市外
到達		水稲、露地野菜、露地果樹	119a	水稲、露地野菜、露地果樹	119a	橋本、恋野、学文路
到達		露地果樹、花き	192a	露地果樹、花き	332a	学文路
到達		露地果樹	44a	露地果樹	44a	学文路
到達		露地野菜、露地果樹、花き	321a	露地野菜、露地果樹、花き	321a	学文路
認就		露地果樹	201a	露地果樹	250a	橋本、山田、隅田、恋野、学文路、市外
認就		露地野菜、露地果樹	119a	露地野菜、露地果樹	170a	学文路
認就		露地果樹	150a	露地果樹	150a	学文路、市外
認就		露地野菜、露地果樹	180a	露地野菜、露地果樹	180a	山田、恋野、学文路、高野口、応其、市外
22人		43.10ha		53.86ha		

※認農：認定農業者 / 認農法：認定農業法人 / 到達：基本構想水準到達者 / 認就：認定新規就農者

実質化された人・農地プラン

(参考) 地区内において意欲的に農業に取り組んでいく意向のある農業者

農業者	現状		備考
	経営作目	経営面積	
	—	—	アンケート
	野菜、果樹	111a	アンケート
	—	50a	アンケート
	果樹	156a	アンケート
	野菜、果樹	25a	アンケート
	野菜、果樹	43a	意見書
	果樹	90a	農地中間管理事業
7人			